



②エア抜きが必要とされる側のエア抜きバルブを開放します。



③エア抜き口の下にラバーボウル、ティッシュ等を置き、気泡を含まないペーストが出るまでエア抜きスイッチを押します。この時、手の平で、パック上部（底側）からパックのノズル側に向けパックを押し付けると、ペーストが吐出し易くなります。



④バルブを閉じて溢れ出たペーストを拭き取ります。

注) バルブをしっかりと締めて、エア抜き口を確実に閉じて下さい。

注) その後、再度エア抜きスイッチを押し、吐出口からペーストが吐出するか確認して下さい。

(4) 基材・硬化材残量確認

ペーストの残量が少なくなると基材/硬化材残量確認ランプが点滅を開始して、7秒後に確認ランプが点滅から点灯に変わり、自動的にペースト吐出を停止します。



①基材交換ランプ及び/又は硬化材交換ランプが点灯し、装置が停止した場合はペーストパック内のペーストをスクイザーにてパックノズル付近に集め、次の印象採得に十分なペースト残量があるか確認して下さい。ペースト残量が少ない場合は該当する新しいペーストパックと交換して下さい。

注) ペースト残量の少なくなったペーストパックを使用し続けるとポンプ内に多くの空気(エア)を巻き込む恐れがあります。なるべく早くペーストパックを交換して下さい。